

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事

（●印を適用）

1 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

該当する

該当しない

2 別途工事

電気設備工事 . . . 一式

都市ガス設備工事 . . . 一式

3 現場の状況

設計図のとおり

4 留意事項

(1) 本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

(2) 工事中は学校運営と同時使用になるため、仮囲い等を設置し、事故の無い様
十分注意してください。

(3) 児童・職員及び第三者に対する安全確保に努めるとともに、粉塵・騒音及び
振動・ガラ等の飛散に対して十分な配慮を講じてください。


(4) 工事関係車両の駐車場は、学校管理者と協議が必要です。

(5) 労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、
「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による
墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具
及びランヤード等）としています。

(6) 冷暖房設備は8月19日までに設置し、運転できる状態とすること。

福山市立南小学校他 3 校給食調理場冷暖房設備設置工事

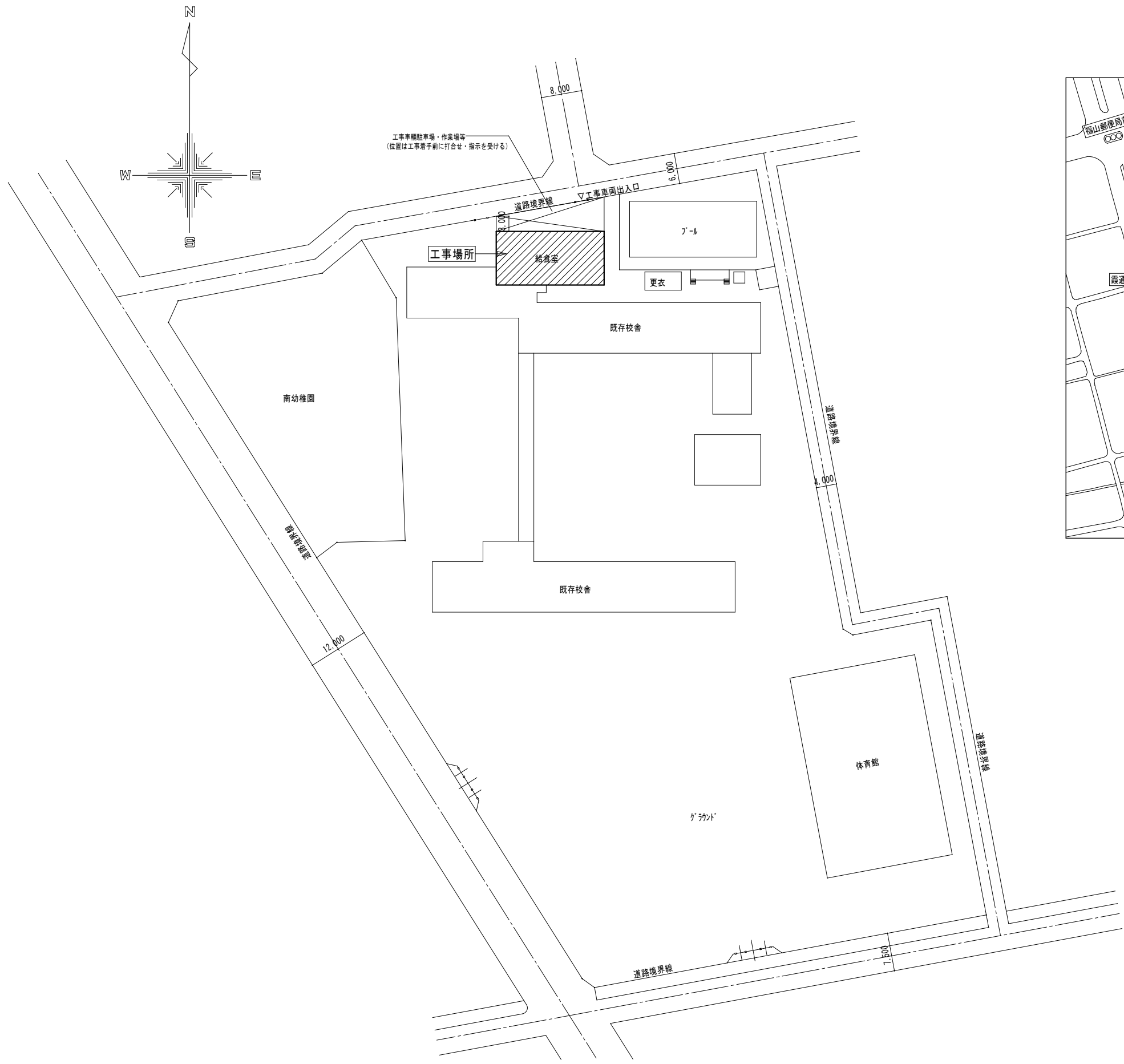
図面リスト					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
M/1	機械設備工事特記仕様書 No. 1	N. S	M/8	給食調理場制御平面図 (多治米小学校)	1:100
M/2	機械設備工事特記仕様書 No. 2	N. S	M/9	付近見取図、配置図 (山手小学校)	1:600
M/3	付近見取図、配置図 (南小学校)	1:1000	M/10	給食調理場配管平面図 (山手小学校)	1:100、1:50
M/4	給食調理場配管平面図 (南小学校)	1:100、1:50	M/11	給食調理場制御平面図 (山手小学校)	1:100
M/5	給食調理場制御平面図 (南小学校)	1:100	M/12	付近見取図、配置図 (新涯小学校)	1:600
M/6	付近見取図、配置図 (多治米小学校)	1:1000	M/13	給食調理場配管平面図 (新涯小学校)	1:100、1:50
M/7	給食調理場配管平面図 (多治米小学校)	1:100、1:50	M/14	給食調理場制御平面図 (新涯小学校)	1:100

 福山市教育委員会施設課				
課員	施設担当次長	課長補佐	課長	部長

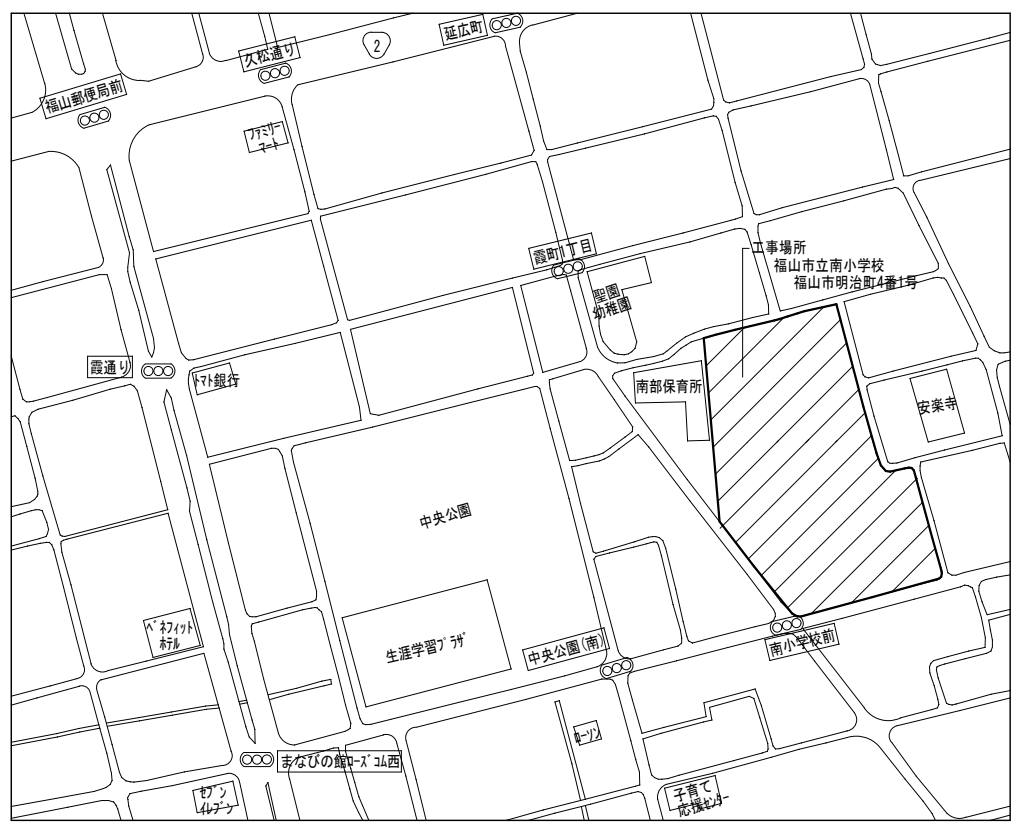
排 水 設 備	① 管 (第1層まで)	※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) V P (露出部 カラーVP) ・ 排水用給管 (S H A S E - S 2 0 3) ・ コーティング鋼管 ・ 結露防止層付塩化ビニル管 ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P
	2 通気管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) V P (露出部 カラーVP) ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
給 湯 設 備	3 満水試験継手	3階以上にわたる排水立て管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。
	4 ビット内配管保温	・ 施工する ・ 施工しない
消 火 設 備	⑤ 方式	○ 自然排水 ○ ポンプ排水
	⑥ 管	○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) (⊖ VP ※ VU)
浄 化 槽 設 備 (撤 去)	7 インパート樹	・ SA, AB形 ・ SC形 ・ 小口径
	8 インパート樹用蓋	・ 塩ビ製 ・ 鋼鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ 小口径用防護ハット)
給 湯 設 備	9 排水樹	・ RA, RB形 ・ SC型 ・ 小口径
	10 排水樹用蓋	・ 塩ビ製 ・ 鋼鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ 小口径用防護ハット) ・ グレーチング ・ 鉄板製 ⑦ 6m/m
給 湯 設 備	11 埋設深さ	・ 300m/m以上 (車両道路以外) ・ 600m/m以上 (車両道路) ・ 勾配図による。
	12 その他	・ 配管工事完了後、防露工事前に監督員立会の上、通水試験を行う。 ・ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会の上満水試験を行う。
給 湯 設 備	1 方式	・ 単管式 ・ 複管式
	2 管	・ 鋼管 (J I S H 3 3 0 0) (・ Mタイプ ・ Lタイプ) ・ 被覆鋼管 (呼び径2.0までとする) ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 保温付被覆鋼管 (J I S H 3 3 0 0 の外面に発泡断熱材 (14mm以上) で被覆したもの) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3 4 4 8) S U S 3 0 4 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリブテン管 ・ J I S 1 0 K ・ J I S 5 K
給 湯 設 備	3 弁	・ ボイラー () ・ 給湯器、湯沸器 () ・ 電気温水器 () ・ ヒートポンプ式給湯器 () ・ ステンレス製 () ・ 鋼板製 ()
	4 熱源	・ コンクリート埋設管内の保温はアスファルトジュート1回巻きとする。 配管終了後、保温施工前に監督員立会の上、規定の水圧試験を行う。
給 湯 設 備	5 脚張水槽	
	6 その他	
給 湯 設 備	1 管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (第2種亜鉛メッキ製品) (J I S G 3 4 5 4) S T P G ・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (W S P 0 4 1) S G P - V S ※ 消火用配管は、消防法令に適合するものとする。
	2 弁	・ J I S 1 0 K
給 湯 設 備	3 消火栓箱	・ 総合形 (・ HB-1A ・ HB-1B) ・ 単独形 (・ HB-2A ・ HB-2B) ・ 総合形 (・ HB-4A ・ HB-4B) ・ 消火器併設形 (・ HB-1AS ・ HB-1BS) ・ ステンレス製 () ・ 鋼板製 ()
	4 水源用水槽	・ 認定型 φ × m kW × 台 ・ 標準 (既設再利用) ・ 防振 型
給 湯 設 備	5 消火ポンプユニット	・ () 型 () 本 ・ 収納箱共 ・ 置台共 ・ 壁掛フック共
	6 ポンプ基礎	イ) 呼水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ロ) 充水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ハ) 消火配管の保温は次による。 ・ 屋内消火栓用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ スプリンクラー用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連結送水用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連結散水用 ・ 施工しない ・ 施工する
給 湯 設 備	7 消火器	
	8 保温	
給 湯 設 備	9 その他	水圧試験及び消防設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。
	10 その他	
給 湯 設 備	1 処理種別	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理槽 3基撤去 200人槽・50人槽・15人槽 ・ 放流水質 (・ BOD mg / 以下 ・ COD mg / 以下) ・ T-N mg / 以下 ・ T-P mg / 以下)
	2 構造	・ 分離接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 分離ばっ気方式 ・ その他 ()
給 湯 設 備	3 形式・容量	・ ユニット型 () 型 人槽 / 日) ・ 現場施工型 () 人槽 / 日)
	4 排水方式	・ 自然排水 ・ ポンプ排水 ()
給 湯 設 備	5 マンホール	・ MHA型 ・ MHB型 ・ 製造者の規格品
	6 その他	工事竣工後、6ヶ月間は試運転調整とし、 処理水試験の報告書を作成し、浄化槽法による法定検査を受注者の責任において受ける。 槽の水張り試験及び配管の満水、水圧、通水、空気圧試験を行う。 無償保守点検期間中の消耗薬剤については、受注者において準備し、期間終了後の引継時までに必要薬剤名やその量を報告する。

ガ ス 設 備	1 種別	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス																			
	2 管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 2) (白管) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (J I S G 3 4 5 4) (黒管) ・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ・ ガス用ポリエチレン管 (J I S K 6 7 7 4) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (J I S G 3 4 6 9) ・ 塩化ビニル被覆鋼管																			
ガ ス 設 備	3 継手	・ 鋼管継手 (亜鉛メッキ) ・ PLS継手同等品以上 ・ 溶接継手																			
	4 プロパンガス集合装置	・ () kg × () 本立 ・ 無 ・ バルク貯槽 () kg ・ 型式 ・ 構造																			
ガ ス 設 備	5 機器等	・ 別図による																			
	6 遮断装置等	遮断弁 ・ ガス漏れ警報器 ・ 取付は (・ 本工事 ・ 別途工事) とする。 ・ 配線接続は (・ 本工事 ・ 別途工事) とする。 コントローラーは圧力確認復帰形とする。 ・ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻前又は、配管完了後監督員立会の上試験を行う。																			
ガ ス 設 備	7 その他																				
	8 その他																				
空 調 設 備	① 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">条 件</th> <th colspan="2">屋 外</th> <th colspan="2">屋 内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 季</td> <td>35.0 °C</td> <td>67.1 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>50.0[※] %</td> </tr> <tr> <td>冬 季</td> <td>0.1 °C</td> <td>71.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0[※] %</td> </tr> </table> <p>※ 湿度調節機能がない設備については、成行とする。</p>	条 件	屋 外		屋 内		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 [※] %	冬 季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 [※] %
	条 件	屋 外		屋 内																	
温度 (DB)		湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																	
夏 季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 [※] %																	
冬 季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 [※] %																	
空 調 設 備	2 冷水・温水・冷却水	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) (J I S G 3 4 5 2) S G P																			
	3 膨張・補給水管	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3 4 4 8) S U S 3 0 4 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (J I S G 3 4 5 2) S G P ○ 断熱材被覆鋼管 (J C D A 0 0 0 9)																			
空 調 設 備	4 ブライン管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (J I S G 3 4 5 2) S G P																			
	5 給水及び排水	給、排水設備の項による。																			
空 調 設 備	6 ファンコイルユニット及びパッケージエアコン	・ 床置形 ○ 天井形 (⊖ 露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形) ・																			
	7 フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																			
空 調 設 備	8 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																			
	9 防煙・防火ダンパー	・ 防煙ダンパー (S D) ・ 防火ダンパー (F D) ・ 防煙防火ダンパー (S F D) ・ 防煙ダンパーは ・ 電気式 ・ 空気式 ・ ダンパー駆動機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式																			
空 調 設 備	10 風道	・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛鉄板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) 長方形ダクトは ※ コーナーボルト工法 (・ 共板工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法) 消音材を内貼りした風道、チャンパーは図示寸法は内法寸法とする。 ・ ダンパー前後の風量測定口は、図示した箇所に設ける。																			
	11 冷温水管の空気抜	・ 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜弁を設ける。自動空気抜弁は、元バルブ付とする。																			
空 調 設 備	12 その他	試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。 空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ※ 機器表特記による。 ○ 空気調和機等又はフィルターチャンパーの装着枚数の (100) % を予備品 (特付) として納める。																			
	13 予備品等																				
換 気 設 備	1 ダクト	低圧ダクト (・ スパイラルダクト ・ コーナーボルト工法 (・ 共板 ・ スライド) ・ アングル工法) とする。 厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一層手厚いものを使用する。 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。 ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)																			
	2 風量測定口	取付位置は (・ 図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。																			
換 気 設 備	3 ダンパー	空気調和設備の当該項目による。																			
	4 排気ダクトのシール	・ 浴室 (シヤワー室、脱衣室を含む) 系統																			
換 気 設 備	5 チャンパー	空気調和設備の当該項目による。																			
	6 保温	下記ダクトの保温を行う。 ・ 全熱交換器用のダクト (保温の厚さ2.5mm、範囲は図示による。) ・ (・ 厨房 ・ 湯沸室 ・) のダクト (仕様はh・(イ)・Ⅵとし範囲は図示による。) ・ OAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ2.5mm) ・ EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ2.5mm)																			

自 動 制 御 設 備	1 中央監視制御装置	・ 有り (構成機能図は図示による) ・ 無し
	2 電源装置	・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
自 動 制 御 設 備	3 計装工事の記録	屋外、屋内露出の記録は、図面に特記のない限り金属管記録とする。
	4 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	5 計装工事の記録	
	6 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	7 計装工事の記録	
	8 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	9 計装工事の記録	
	10 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	11 計装工事の記録	
	12 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	13 計装工事の記録	
	14 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	15 計装工事の記録	
	16 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	17 計装工事の記録	
	18 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	19 計装工事の記録	
	20 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	21 計装工事の記録	
	22 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	23 計装工事の記録	
	24 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	25 計装工事の記録	
	26 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	27 計装工事の記録	
	28 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	29 計装工事の記録	
	30 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	31 計装工事の記録	
	32 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	33 計装工事の記録	
	34 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	35 計装工事の記録	
	36 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	37 計装工事の記録	
	38 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	39 計装工事の記録	
	40 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	41 計装工事の記録	
	42 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	43 計装工事の記録	
	44 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	45 計装工事の記録	
	46 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	47 計装工事の記録	
	48 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	49 計装工事の記録	
	50 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	51 計装工事の記録	
	52 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	53 計装工事の記録	
	54 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	55 計装工事の記録	
	56 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	57 計装工事の記録	
	58 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	59 計装工事の記録	
	60 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	61 計装工事の記録	
	62 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	63 計装工事の記録	
	64 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	65 計装工事の記録	
	66 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	67 計装工事の記録	
	68 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	69 計装工事の記録	
	70 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	71 計装工事の記録	
	72 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	73 計装工事の記録	
	74 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	75 計装工事の記録	
	76 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	77 計装工事の記録	
	78 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	79 計装工事の記録	
	80 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	81 計装工事の記録	
	82 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	83 計装工事の記録	
	84 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	85 計装工事の記録	
	86 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	87 計装工事の記録	
	88 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	89 計装工事の記録	
	90 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	91 計装工事の記録	
	92 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	93 計装工事の記録	
	94 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	95 計装工事の記録	
	96 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	97 計装工事の記録	
	98 計装工事の記録	
自 動 制 御 設 備	99 計装工事の記録	
	100 計装工事の記録	



配置図 S=1:1000



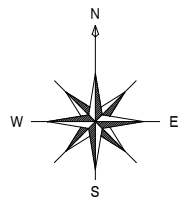
付近見取図

【特記事項】

1. 冷媒管保温材厚さは、液管：10 mm、ガス管：20 mmとする。
2. 屋内外機間の連絡線は本工事とする。
3. 一次電源、アース及び接地工事は別途工事とする。
4. リモコンの配管配線工事は本工事とする。
5. 屋外、屋内の露出配管はSUSラッキングとする。
6. 屋内機のドレン管はドレン用逆止弁（耐候性）取付後、竖樋に間接続とする
但し、竖樋の無い箇所は 雨水樹に接続とする。
7. 屋外機のドレン管は雨水樹に接続とする。（接続方法は、メーカー施工要領による。）
凝縮水ドレン、排気ドレンの分流、通気の確保等

2025年 1 月 日	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会施設課					

工事名称 福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事		
図面名称 付近見取図、配置図（南小学校）	縮尺 1/1000	図番 M-03
設計 株式会社 ヤマウチ 設備設計事務所登録番号 第1334M0046号 〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1297 代表取締役 TEL 084-952-0035 FAX 084-952-0174 山内 健太 印		



冷媒管口径リスト

記号	液管	ガス管
(A)	φ9.52	φ15.88
(B)	φ9.52	φ19.05
(C)	φ9.52	φ22.22
(D)	φ12.7	φ25.4
(E)	φ12.7	φ28.56
(F)	φ15.88	φ28.56

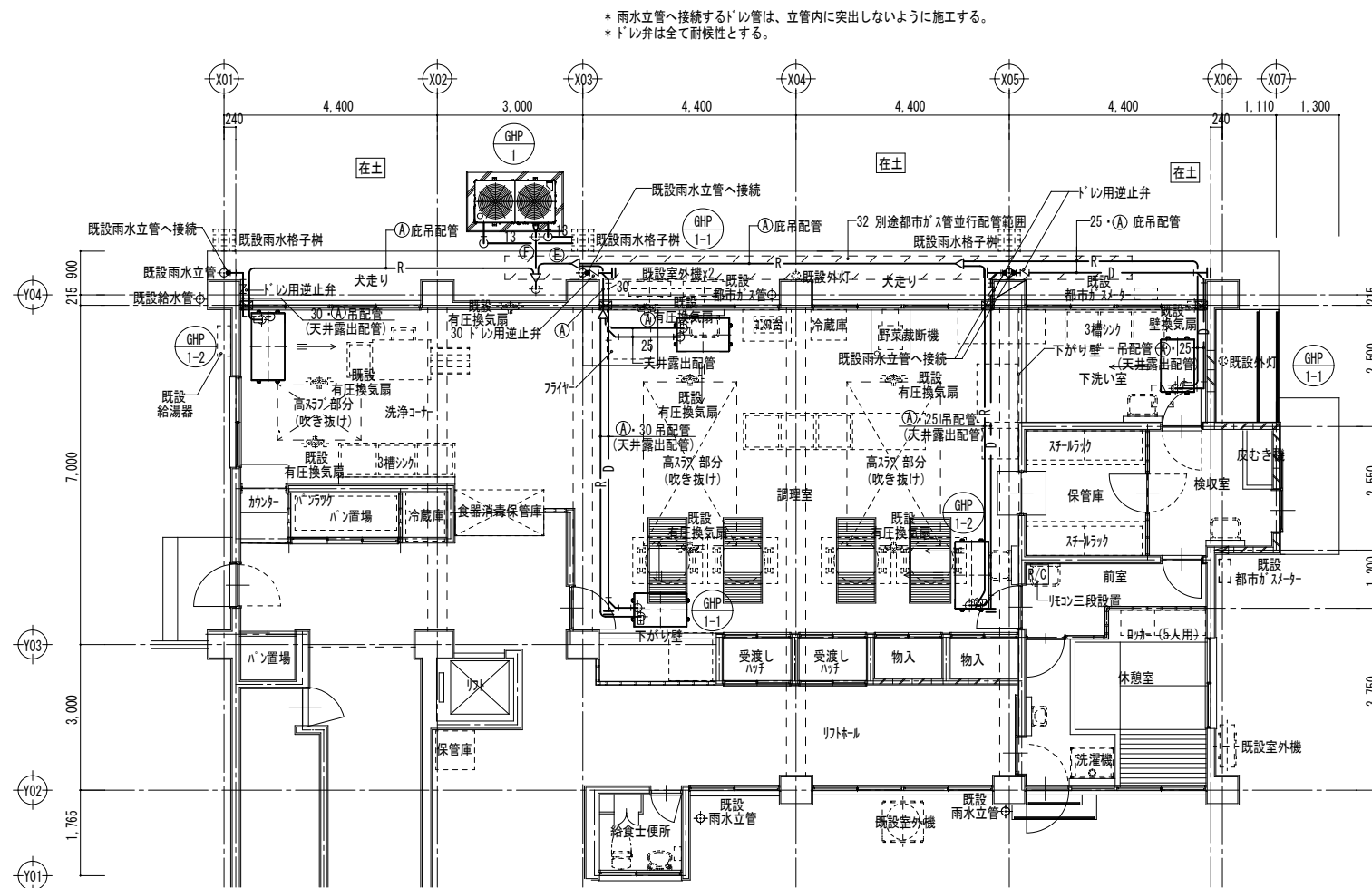
凡例

図中記号	仕様
—R—	冷媒用断熱材被覆銅管 JODA 0009 (難燃性ポリフィン保温材とし、保温材厚さは、液管は10mm、 ガス管は20mmとする。)
—D—	一般配管：硬質ポリ塩化ビニル管(VP) JIS K 6741-16 (露出部は軟質VPとする。)
—G—	新設LPG管(白銅管)又はポリフィン被覆銅管 JIS G 3452-16
- - G - -	既設LPG管(SGP)
▽	既設天井点検口 現況のまま再使用
⊕	壁掛形扇風機 現況のまま再使用
⊖	既設有圧換気扇「ガ」 現況のまま再使用
⊗	既設屋外壁掛形制御盤 現況のまま再使用
⊘	壁37開孔 壁厚200mm程度(φ150×4箇所)
R/C	リコン(詳細は別紙計装計画図参照)

ガス機・ガス機用空調機 リスト

図中記号	仕様	台数	設置場所						
GHP-1	室外機	相当馬力(HP)	20	1	屋外				
		電源	三相200V						
		能力(kW)	定格冷房能力			56.0			
			定格暖房能力			63.0			
			低温時暖房能力			63.0			
		消費電力(kW)	冷房時			1.74			
			暖房時			1.68			
		燃料種別	13A						
		燃料消費量(kW)	定格冷房時(kW)			49.4			
			定格暖房時(kW)			44.6			
ガス機定格出力(kW)	12.4								
送風機電動機出力(W)	360x1、420x1								
主付属品	臭気低減機能								
	側面吸込み面防護ネット								
GHP-1-1	室内機(厨房用)	タイプ	天井吊形(ドレック)組込	3	下洗い場x1 給食室x2				
		電源	単相200V						
		能力(kW)	冷房能力			8.0			
			暖房能力			9.0			
		消費電力(kW)	冷房時			0.113			
			暖房時			0.113			
		送風機電動機出力(W)	0.091x1						
		GHP-1-2	室内機(厨房用)			タイプ	天井吊形(ドレック)組込	2	洗浄コーナーx1 給食室x1
						電源	単相200V		
						能力(kW)	冷房能力		
暖房能力	16.0								
消費電力(kW)	冷房時			0.127					
	暖房時			0.182					
送風機電動機出力(W)	0.300x1								
R/C	リコン			液晶7インチ	メーカー標準仕様	3	洗浄コーナー、給食室、下洗い場 各室x1		

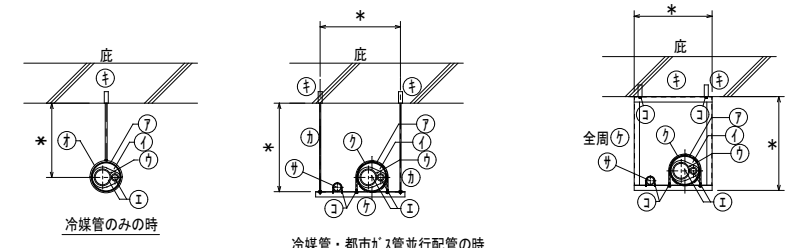
本表に記載の数値は参考を示したもので、メーカーを特定したものは無い。メーカーにより異なる。又、室内・外機の張り線、操作線は別紙「計装参考図」を参照とする。



* 雨水立管へ接続するドレ管は、立管内に突出しないように施工する。
* ドレ弁は全て耐候性とする。

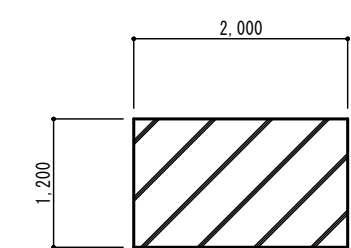
記号	仕様
(7)	SUS鋼板
(1)	GW 24K
(4)	室内・外連絡線
(2)	冷媒管(L・G管)
(3)	SUS製吊バンド
(8)	SUS製M10 吊金物(全ねじ付可)
(5)	M 10 ねじ(ワッシャー付可)
(6)	SUS製 U字金物・ボルト
(9)	SUS製 L7x7x 30x30x4t
(1)	SUS製 ねじ
(9)	LPG管(白銅管)

- 1) 横走り管の吊り及び振れ止め支持間隔は、標準仕様書 第2編 共通工事 第2章 配管工事 第6節 勾配、吊り及び支持の 2・6・3による。
- 2) 図中の*印寸法は現地調査に基づき、適切に決定とする。
- 3) 都市ガス管が並行する時の支持金物は本工事とする。別途都市ガス工事と打合せ・協議を行い寸法・形状等を決定する。



一般吊り支持施工要領 S-No Scalq

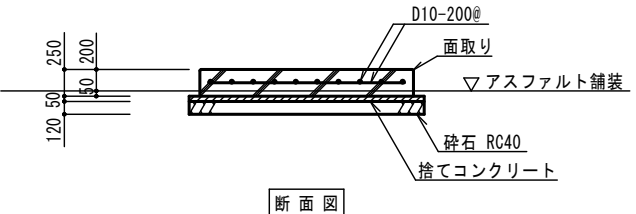
形鋼振れ止め施工要領 S-No Scalq



平面図

基礎コンクリート	
強度	24 N/m ³
スランプ	15 cm
骨材	20 mm

屋外機用基礎図 S=1:50



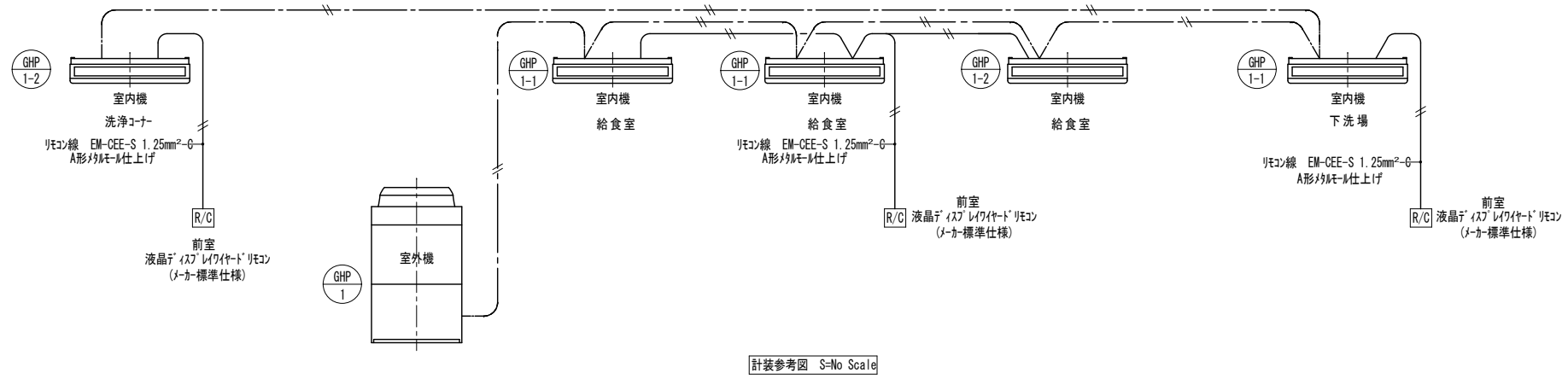
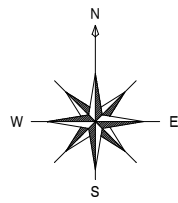
断面図

注) アスファルト舗装解体の上、コンクリート基礎設置とする

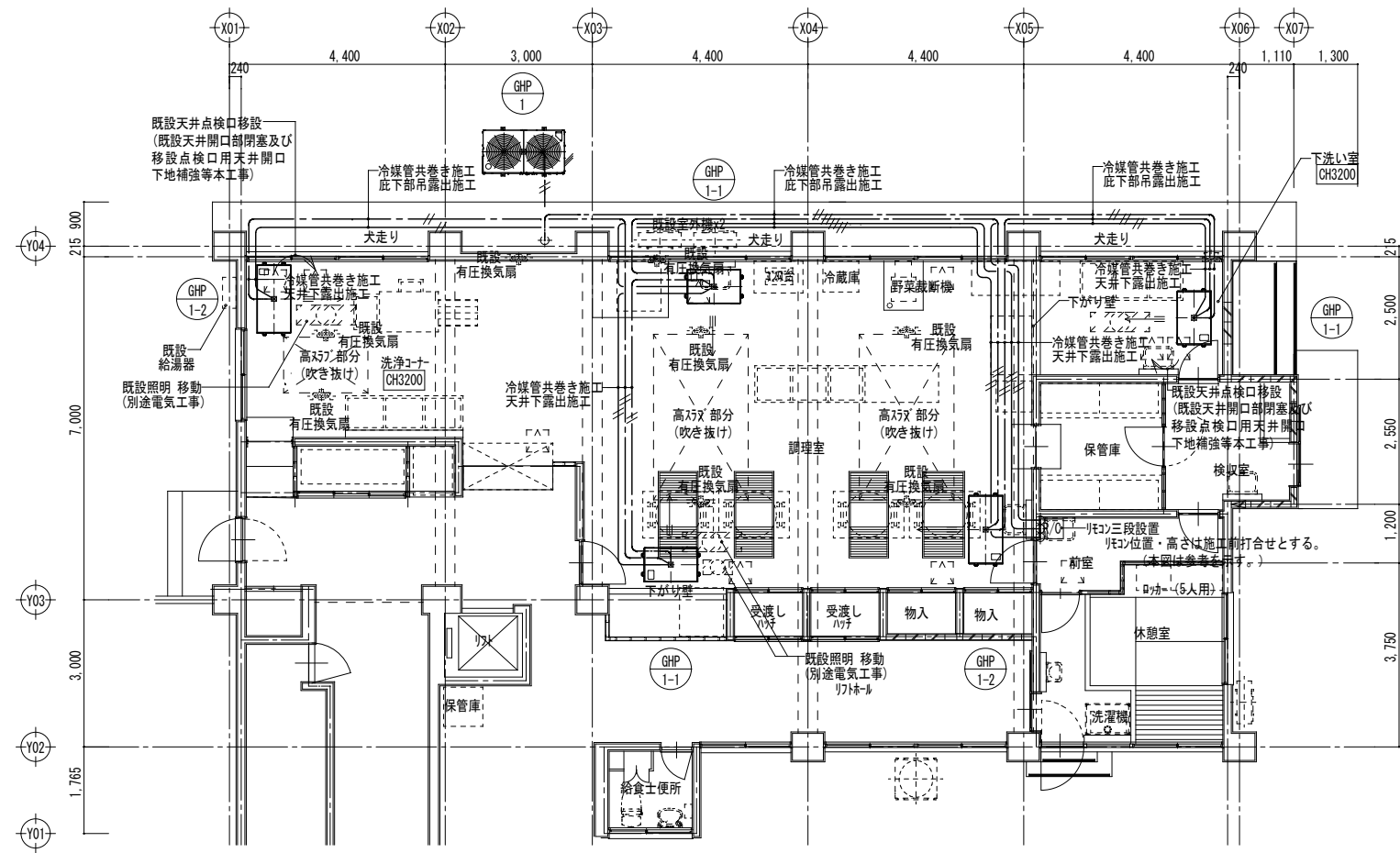
- 1 本図は参考を示す。メーカーの室外機寸法及び現況状況に応じて監督員との協議・指示により適切に変更・調整を行う。
- 2 コンクリート・鉄筋工事は標準仕様書第2編 共通工事 第4章 関連工事 第4節 コンクリート工事 4・4・1一般事項による。捨てコンクリートは 第3節 地業工事による。
- 3 工事完了時の周辺土戻しには充分転圧・突き固めを行い、現況復機をする。

2025年1月 日	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会施設課					

工事名称			
福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事			
図面名称	縮尺	図番	
給食調理場配管平面図(南小学校)	S=1/50・100	M-04	
設計 ヤマウチ			
設備設計事務所登録番号 第1334M0046号			
〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1297 代表取締役			
TEL 084-952-0035 FAX 084-952-0174 山内 健太 印			



計装参考図 S-No Scale



平面図 S=1/100

凡例

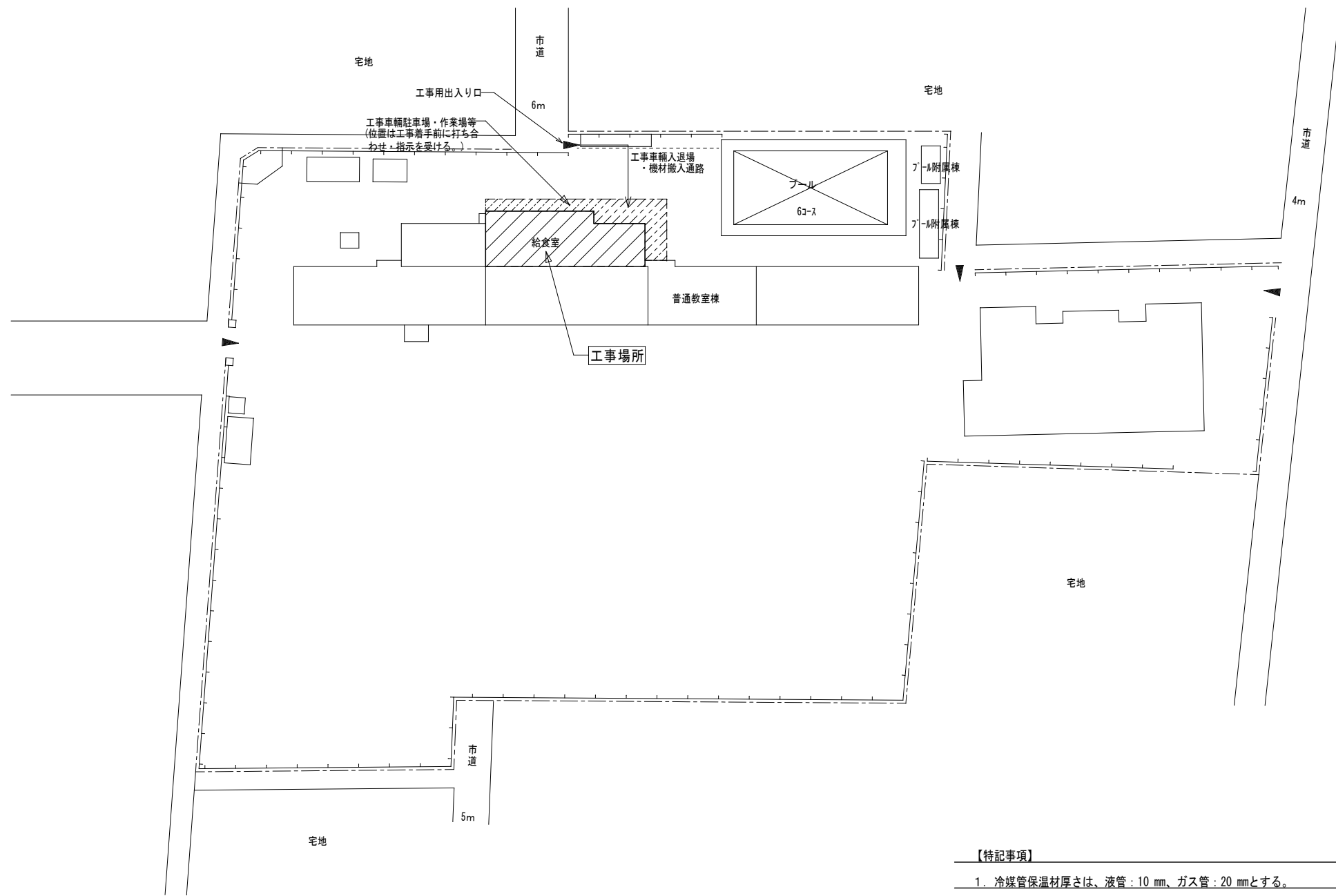
図中記号	仕様
---	室内・外機連絡線 EM-CEE-S 1.25mm ² -C
---	リコン線 EM-CEE-S 1.25mm ² -C
R/C	液晶ディスプレイ (メーカー標準仕様)

* 室内・外機送り線、室内機リコン線は冷媒管と共巻き施工とする。
(屋内冷媒配管は天井下露出配管とする。)

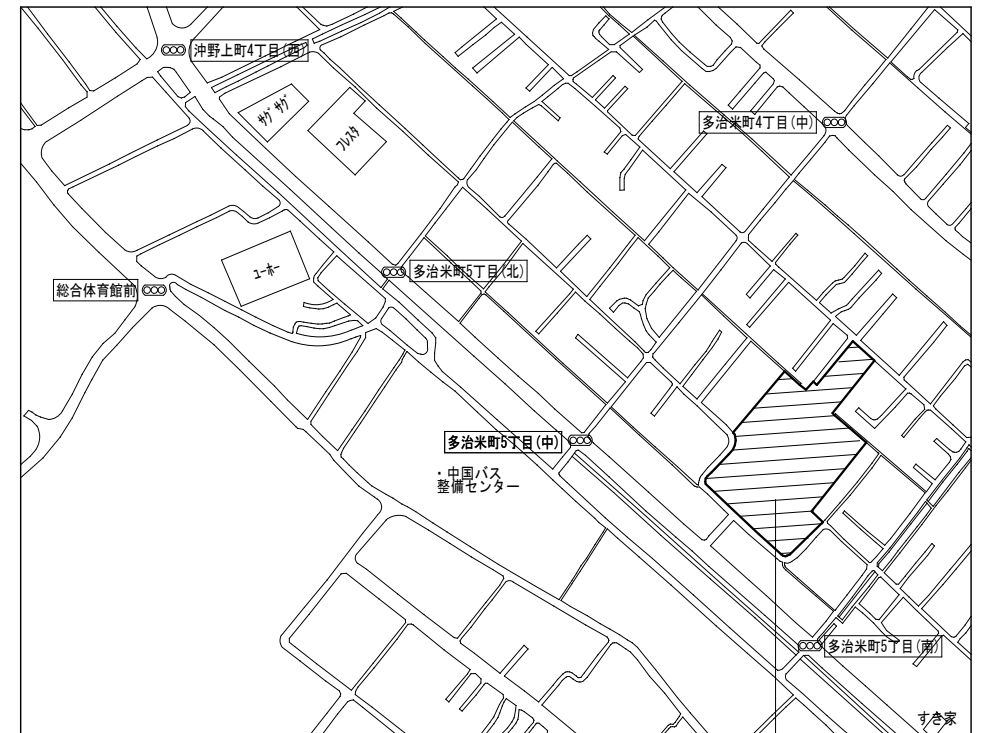
* 室内機設置による干渉を受ける既設照明等天井取付電気器具の移動・移設は別途電気工事とし、監督員に本工事着手前に現場調査を行い報告をする。

工事名称			
福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事			
図面名称	縮尺	図番	
給食調理場制御平面図 (南小学校)	S=1/100	M-05	
設計	株式会社 ヤマウチ 設備設計事務所登録番号 第1334M0046号 〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1297 代表取締役 TEL 084-952-0035 FAX 084-952-0174 山内 健太 印		

2025年1月 日	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会施設課					



配置図 S=1/1000



工事場所
福山市立多治米小学校
福山市多治米町5丁目15番15号

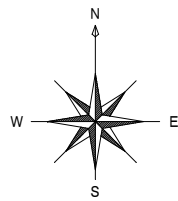
付近見取図

【特記事項】

1. 冷媒管保温材厚さは、液管：10 mm、ガス管：20 mmとする。
2. 屋内外機間の連絡線は本工事とする。
3. 一次電源、アース及び接地工事は別途工事とする。
4. リモコンの配管配線工事は本工事とする。
5. 屋外、屋内の露出配管はSUSラッキングとする。
6. 屋内機のドレン管はドレン用逆止弁（耐候性）取付後、壁樋に間接続とする
但し、壁樋の無い箇所は 雨水樹に接続とする。
7. 屋外機のドレン管は雨水樹に接続とする。（接続方法は、メーカー施工要領による。）
凝縮水ドレン、排気ドレンの分流、通気の確保等

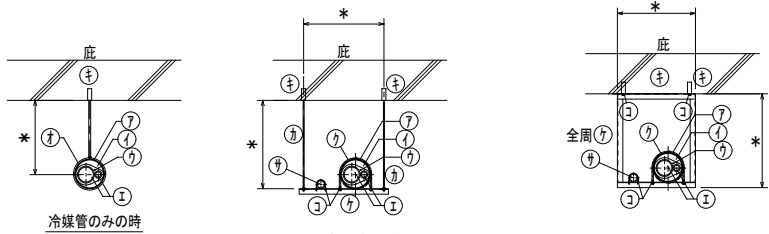
2025年 1 月 日	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会施設課					

工事名称 福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事		
図面名称 付近見取図、配置図（多治米小学校）	縮尺 1/1000	図番 M-06
設計 株式会社 ヤマウチ 設備設計事務所登録番号 第1334M0046号 〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1297 代表取締役 TEL 084-952-0035 FAX 084-952-0174 山内 健太 印		



冷媒管口径リスト

記号	液管	ガス管
(A)	φ9.52	φ15.88
(B)	φ9.52	φ19.05
(C)	φ9.52	φ22.22
(D)	φ12.7	φ25.4
(E)	φ12.7	φ28.56
(F)	φ15.88	φ28.56



一般吊り支持施工要領 S-No Scale

形鋼振れ止め施工要領 S-No Scale

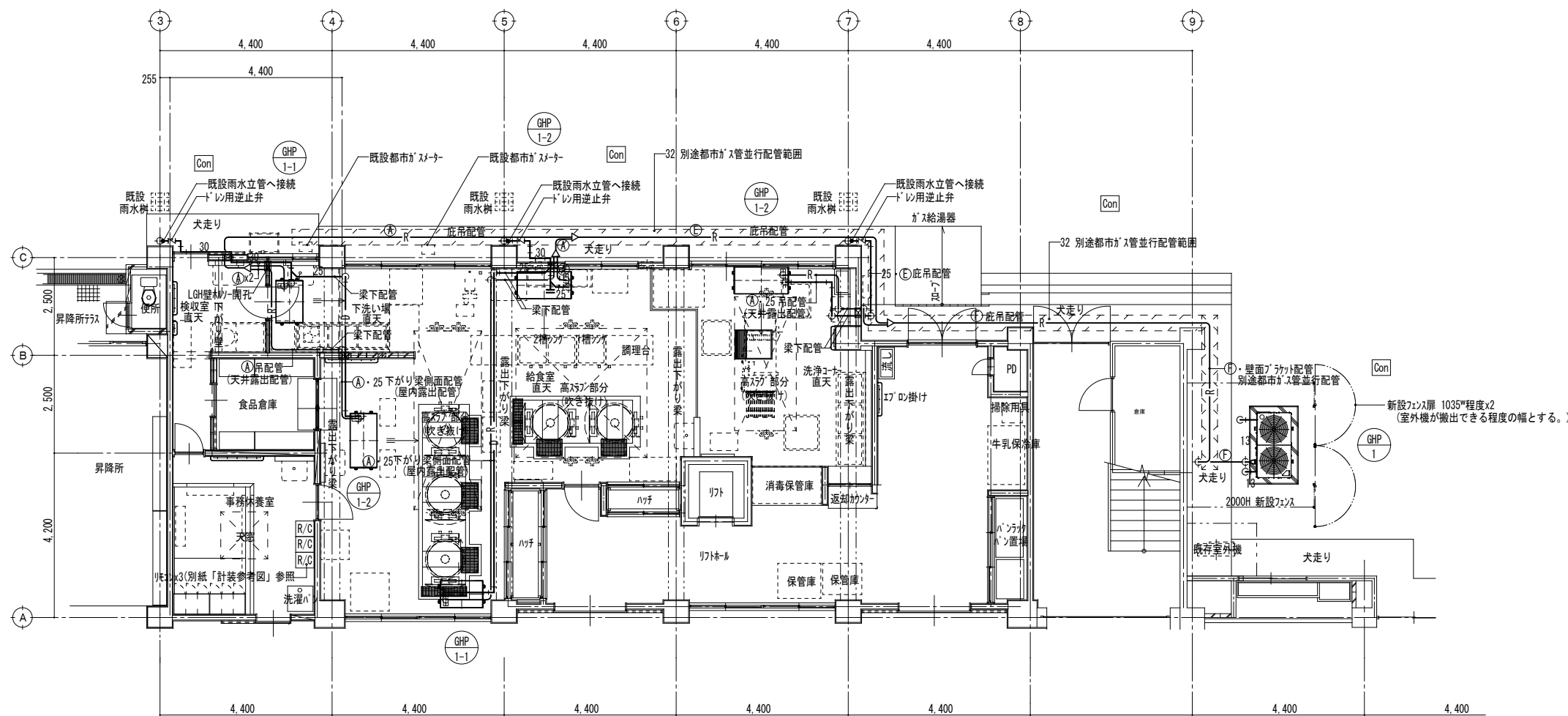
- 1) 横走り管の吊及び振れ止め支持間隔は、標準仕様書 第2編 共通工事 第2章 配管工事 第6節 勾配、吊り及び支持の 2・6・3による。
- 2) 図中の*印寸法は現地調査に基づき、適切に決定とする。
- 3) 都市ガス管が並行する時の支持金物は本工事とする。別途都市ガス工事と打合せ・協議を行い寸法・形状等を決定する。

記号	仕様
(7)	SUS鋼板
(7)	GW 24K
(7)	室内・外連絡線
(E)	冷媒管(L・G管)
(7)	SUS製吊バンド
(B)	SUS製 M10 吊金物(全ねじ付可)
(7)	M 10 ホルンアンカー(ねじ付可)
(7)	SUS製 U字金物・ネジ
(7)	SUS製 Lアングル 30x30x4t
(C)	SUS製 ネジ
(7)	白鋼管(SGP)

ガスエアコン仕様リスト

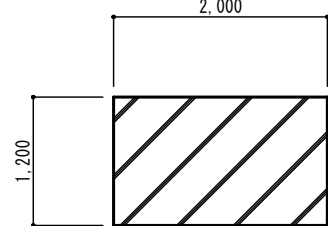
図中記号	仕様	台数	設置場所	
GHP-1	相当馬力 (HP)	20	屋外GL	
	電源	三相200V		
	能力 (kW)	定格冷房能力		56.0
		定格暖房能力		63.0
		低温時暖房能力		63.0
	消費電力 (kW)	冷房時		1.74
		暖房時		1.68
	燃料種別	13A		
	燃料消費量 (kW)	定格冷房時 (kW)		49.4
		定格暖房時 (kW)		44.6
ガスエンジン定格出力 (kW)	12.4			
送風機電動機出力 (W)	360x1、420x1			
主付属品	臭気低減機能 防振ゴムパッド			
GHP-1-1	タイプ	天井吊形(ドレンパップ組込)	下洗い場x1 給食室x2	
	電源	単相200V		
	能力 (kW)	冷房能力		8.0
		暖房能力		9.0
	消費電力 (kW)	冷房時		0.113
		暖房時		0.113
	送風機電動機出力 (W)	0.091x1		
GHP-1-2	タイプ	天井吊形(ドレンパップ組込)	洗浄コーナーx1 給食室x1	
	電源	単相200V		
	能力 (kW)	冷房能力		14.0
		暖房能力		16.0
	消費電力 (kW)	冷房時		0.127
		暖房時		0.182
	送風機電動機出力 (W)	0.300x1		
R/C	リモコン	液晶タイプ メーカー標準仕様	3 洗浄コーナー、給食室、下洗い場 各室x1	

本表に記載の数値は参考を示したもので、メーカーを特定したものではありません。メーカーにより異なる。又、室内・外機の張り線、操作線は別紙「計装参考図」を参照とする。



* 冷媒・都市ガス管の底下吊り並行配管位置・高さ等は、既設都市ガス管、雨水立管、外灯等(納まり)を現地調査を工事着手前に行い、監督員と協議の上決定とする。(本図は参考とし、適切に変更をする。)

平面図 S=1/100

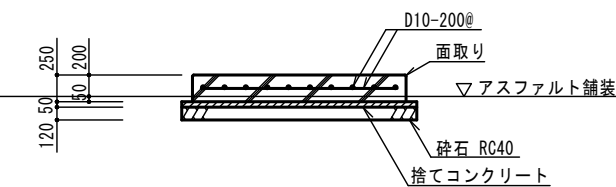


平面図

基礎コンクリート	
強度	24 N/m ³
スラブ	15 cm
骨材	20 mm

屋外機用基礎図 S=1:50

注) アスファルト舗装解体の上、コンクリート基礎設置とする



断面図

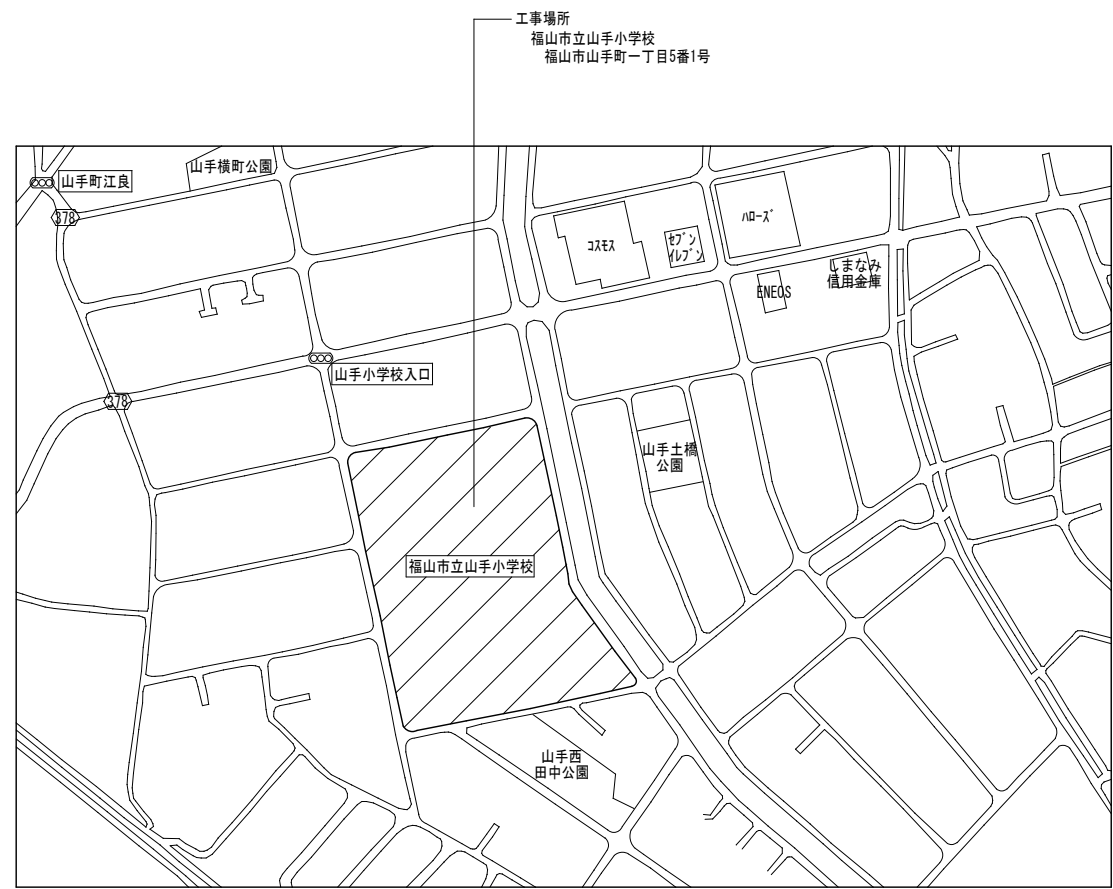
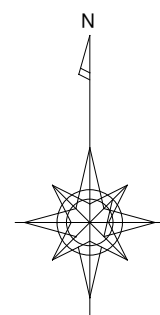
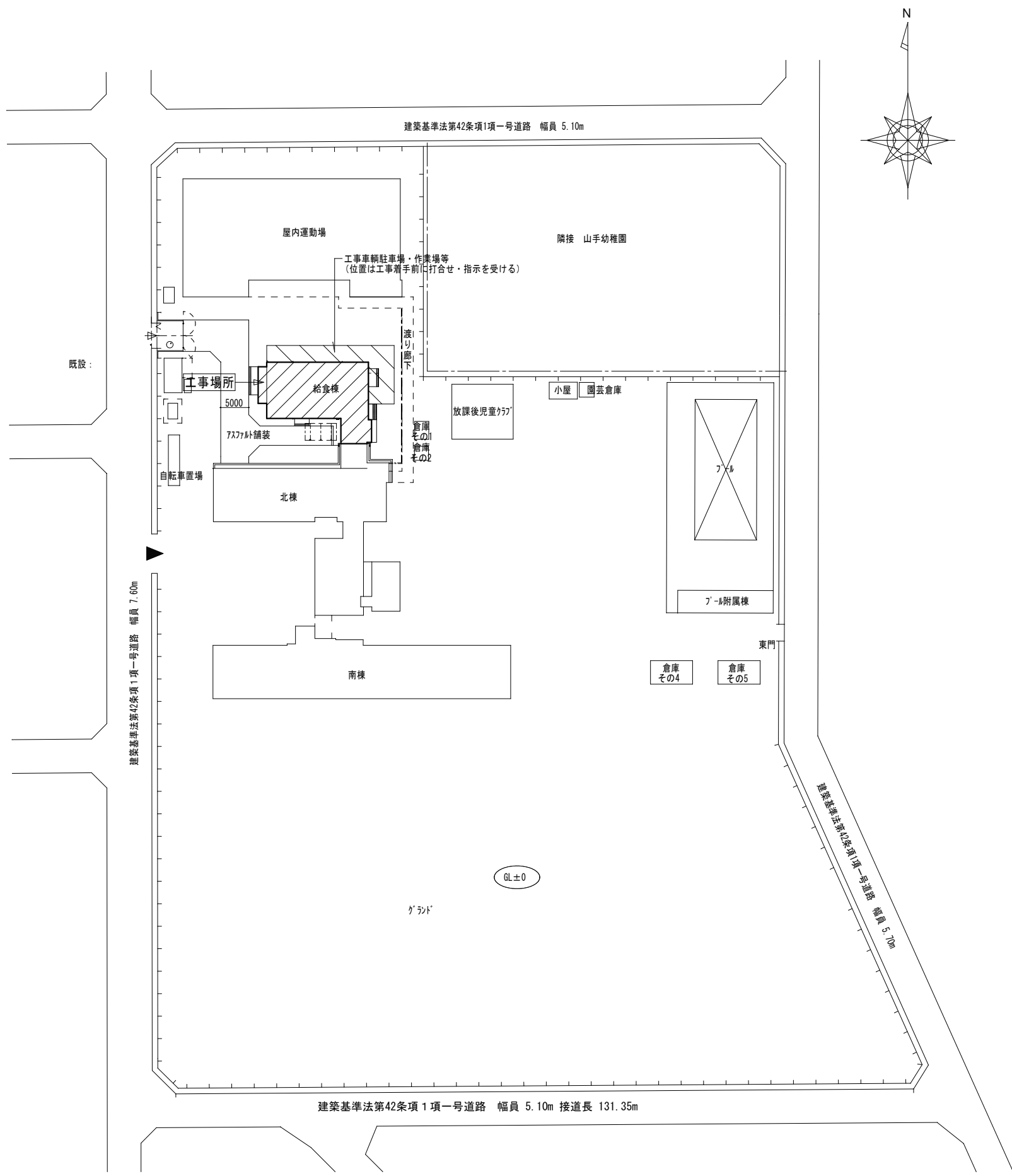
凡例

図中記号	仕様
R	冷媒用断熱材被覆鋼管 JCDA 0009 (難燃性ポリエチレン保温材とし、保温材厚さは、液管は10mm、ガス管は20mmとする。)
D	一般配管：硬質ポリエチレン管 (VP) JIS K 6741-16 (露出部はカーVPとする。)
▽	既設天井点検口 現況のまま再使用
⊙	壁掛形扇風機 現況のまま再使用
⊙	既設有圧換気扇「ガ」 現況のまま再使用
⊙	既設屋外壁掛形制御盤 現況のまま再使用
⊙	壁掛開孔 壁厚200mm程度 (φ150×4箇所)
R/C	リモコン(詳細は別紙計装計画図参照)

- 1 本図は参考を示す。メーカーの室外機寸法及び現況状況に応じて監督員との協議・指示により適切に変更・調整を行う。
- 2 コンクリート・鉄筋工事は標準仕様書第2編 共通工事 第4章 関連工事 第4節 コンクリート工事 4・4・1一般事項による。捨てコンクリートは 第3節 地業工事による。

2025年 1 月 日	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会施設課					

工事名称		
福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事		
図面名称	縮尺	図番
給食調理場配管平面図(多治米小学校)	S=1/50・100	M-07
設計	株式会社 ヤマウチ 設備設計事務所登録番号 第1334M0046号 〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1297 代表取締役 TEL 084-952-0035 FAX 084-952-0174 山内 健太 印	



付近見取図

【特記事項】

1. 冷媒管保温材厚さは、液管：10 mm、ガス管：20 mmとする。
2. 屋内外機間の連絡線は本工事とする。
3. 一次電源、アース及び接地工事は別途工事とする。
4. リモコンの配管配線工事は本工事とする。
5. 屋外、屋内の露出配管はSUSラッキングとする。
6. 屋内機のドレン管はドレン用逆止弁（耐候性）取付後、竖樋に間接受続とする
但し、竖樋の無い箇所は 雨水樹に接続とする。
7. 屋外機のドレン管は雨水樹に接続とする。（接続方法は、メーカー施工要領による。）
凝縮水ドレン、排気ドレンの分流、通気の確保等

配置図 S=1/600

2025年1月 日	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会施設課					

工事名称 福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事		
図面名称 付近見取図、配置図（山手小学校）	縮尺 1/600	図番 M-09
設計 株式会社 ヤマウチ 設備設計事務所登録番号 第1334M0046号 〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1297 代表取締役 TEL 084-952-0035 FAX 084-952-0174 山内 健太 印		

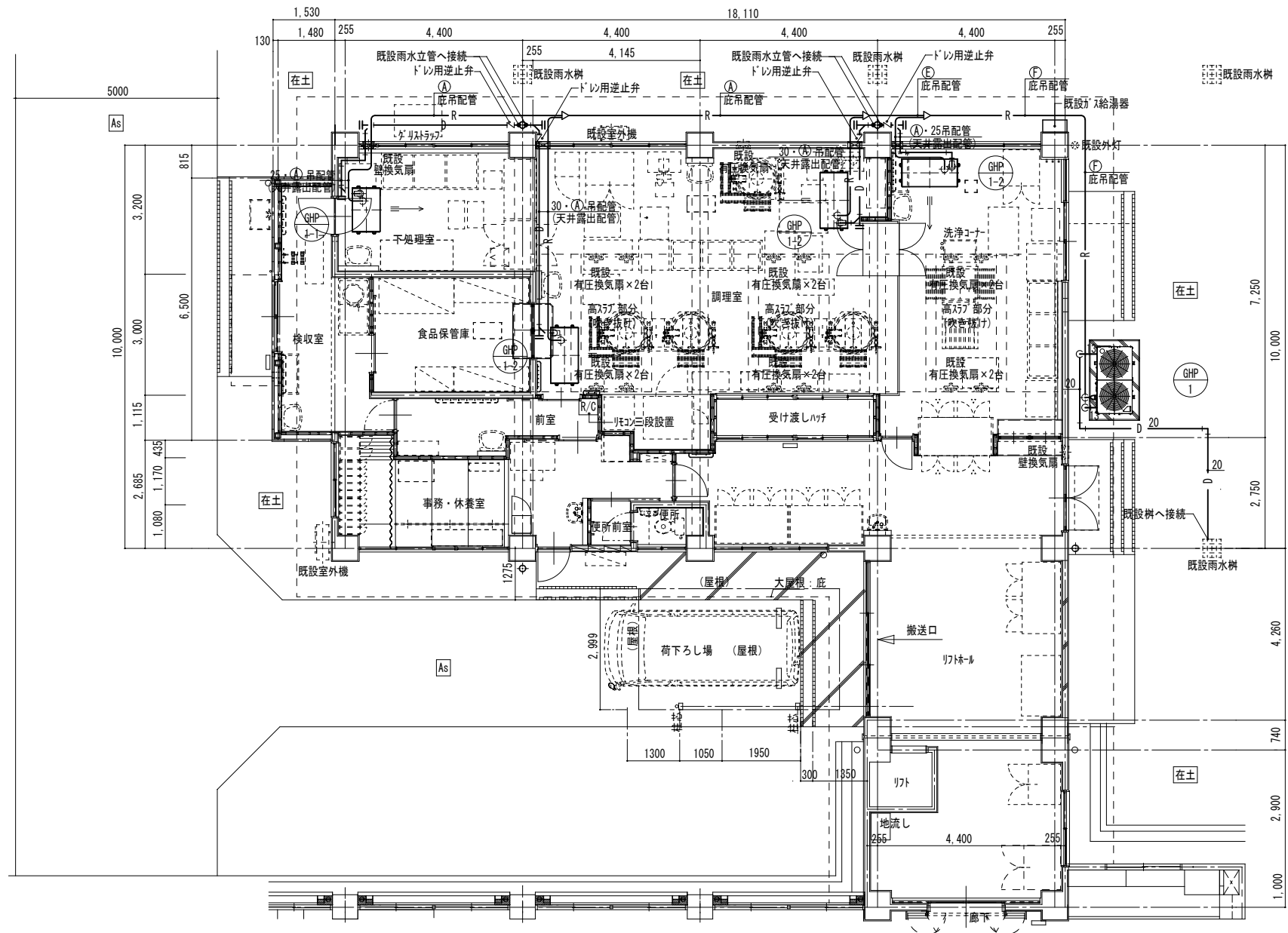
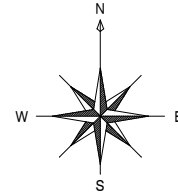
凡例

図中記号	仕様
R	冷媒用断熱材被覆銅管 (難燃性ポリスチレン保温材とし、保温材厚さは、液管は10mm、ガス管は20mmとする。)
D	一般配管：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) (露出部はVPとする。)
△	既設天井点検口 現況のまま再使用
△	壁掛形扇風機 現況のまま再使用
△	既設有圧換気扇「ガ」 現況のまま再使用
△	既設屋外壁掛形制御盤 現況のまま再使用
△	壁27開孔 壁厚200mm程度 (φ150×4箇所)
R/C	リコン (詳細は別紙計装計画図参照)

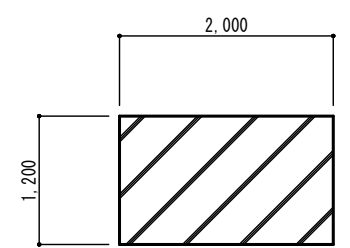
冷媒管口径表

記号	液管	ガス管
(A)	φ9.52	φ15.88
(B)	φ9.52	φ19.05
(C)	φ9.52	φ22.22
(D)	φ12.7	φ25.4
(E)	φ12.7	φ28.56
(F)	φ15.88	φ28.56

* 雨水立管へ接続するドレン管は、立管内に突出しないように施工する。
* ドレン弁は全て耐候性とする。



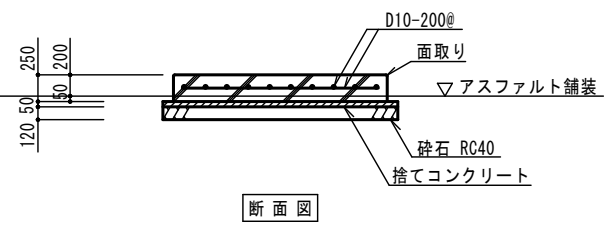
平面図 S=1/100



平面図

基礎コンクリート	
強度	24 N/m ³
スラブ厚	15 cm
骨材	20 mm

屋外機用基礎図 S=1:50



断面図

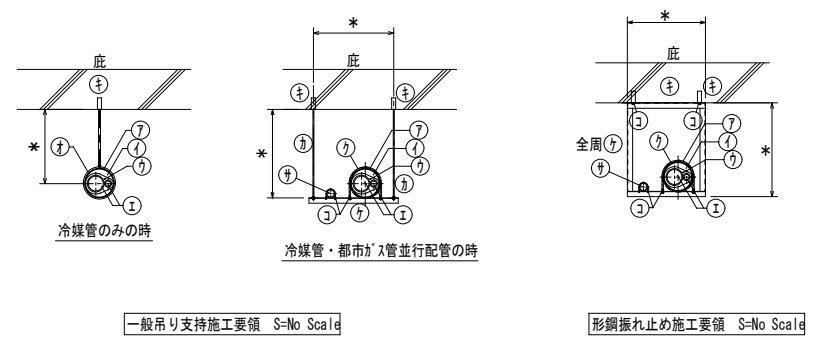
「ガス」用「エアコン」仕様

図中記号	仕様	台数	設置場所	
GHP-1	相当馬力 (IP)	20	1 屋外GL	
	電源	三相200V		
	能力 (kW)	定格冷房能力		56.0
		定格暖房能力		63.0
		低温時暖房能力		63.0
	消費電力 (kW)	冷房時		1.74
		暖房時		1.68
	燃料種別	13A		
	燃料消費量 (kW)	定格冷房時 (kW)		49.4
		定格暖房時 (kW)		44.6
ガスコンデンサ定格出力 (kW)	12.4			
送風機電動機出力 (W)	360x1, 420x1			
主付属品	臭気低減機能 側面吸込み面防護ネット 防振ゴムパット			
GHP-1-1	サイズ	天井吊形 (ドレン77) 組込	1 下洗い場x1	
	電源	単相200V		
	能力 (kW)	冷房能力		8.0
		暖房能力		9.0
	消費電力 (kW)	冷房時		0.113
暖房時		0.113		
送風機電動機出力 (W)	0.091x1			
GHP-1-2	サイズ	天井吊形 (ドレン77) 組込	3 給食室x2 洗浄コーナーx1	
	電源	単相200V		
	能力 (kW)	冷房能力		14.0
		暖房能力		16.0
	消費電力 (kW)	冷房時		0.127
暖房時		0.182		
送風機電動機出力 (W)	0.300x1			
R/C	リコン	メーカー標準仕様	3 洗浄コーナー、給食室、下洗い場 各室x1	

本表に記載の数値は参考を示したもので、メーカーを特定したものは無い。メーカーにより異なる。又、室内・外機の渡り線、操作線は別紙「計装参考図」を参照とする。

記号	仕様
(7)	SUS鋼板
(4)	GW 24K
(7)	室内・外連絡線
(E)	冷媒管 (L・G管)
(F)	SUS製吊バンド
(8)	SUS製 M10 吊金物 (全ねじボルト可)
(7)	M 10 ホールブローカー (ネジブローカー可)
(7)	SUS製 U字金物・ボルト
(7)	SUS製 L77x77 30x30x4t
(7)	SUS製 ボルト
(F)	LPG管 (白銅管)

- 1) 横走り管の吊り及び振れ止め支持間隔は、標準仕様書 第2編 共通工事 第2章 配管工事 第6節 勾配、吊り及び支持の 2・6・3による。
- 2) 図中の*印寸法は現地調査に基づき、適切に決定とする。
- 3) 都市ガス管が並行する時の支持金物は本工事とする。別途都市ガス工事と打合せ・協議を行い寸法・形状等を決定する。



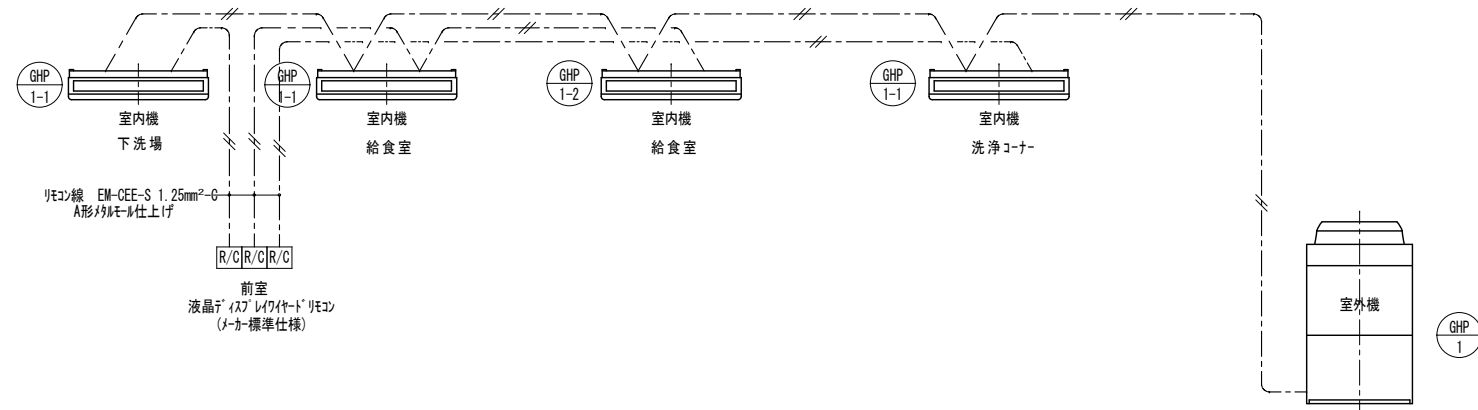
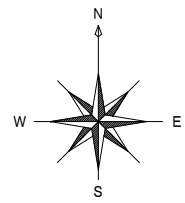
一般吊り支持施工要領 S-No Scale

形鋼振れ止め施工要領 S-No Scale

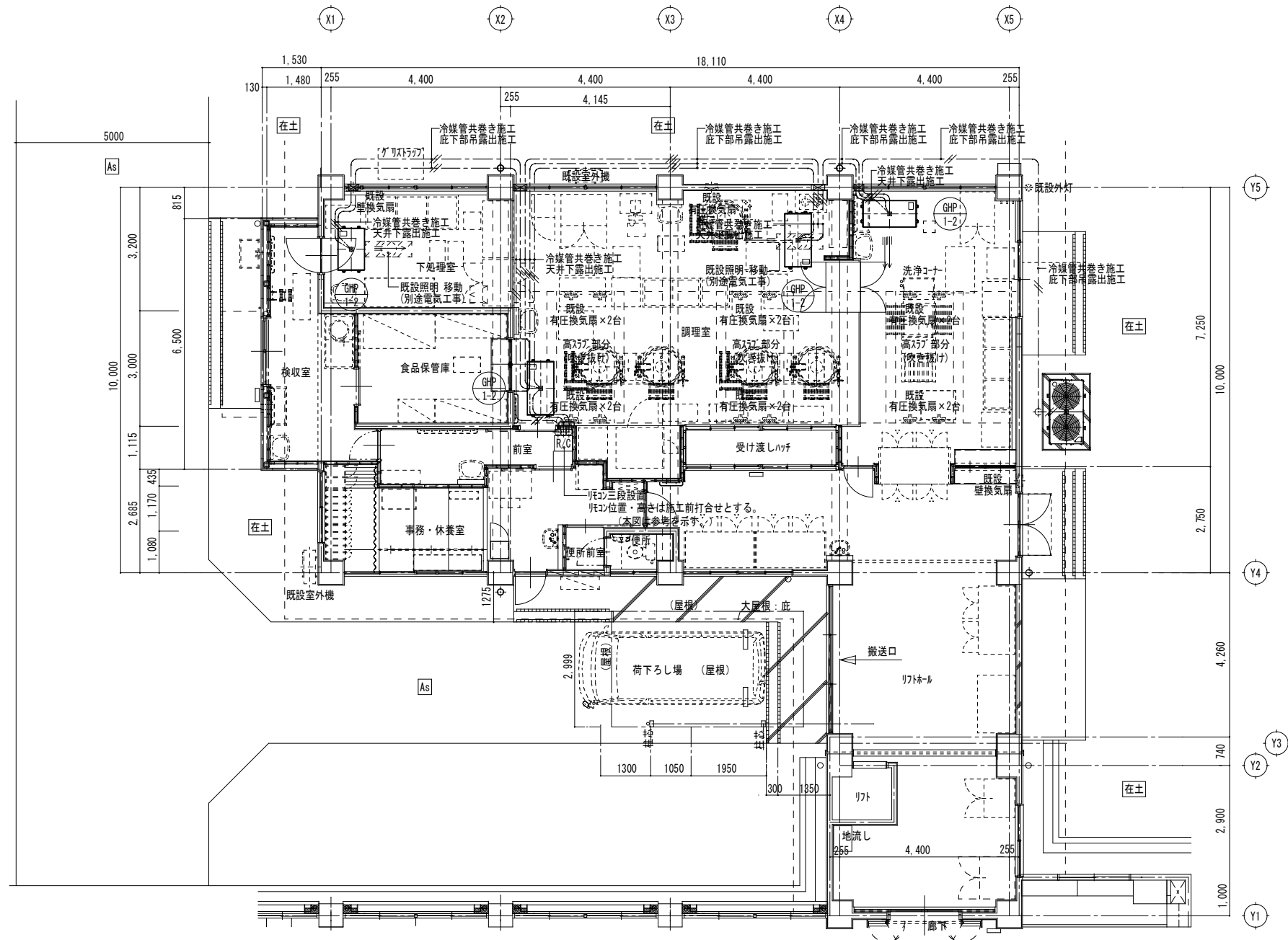
- 1 本図は参考を示す。メーカーの室外機寸法及び現況状況に応じて監督員との協議・指示により適切に変更・調整を行う。
- 2 コンクリート・鉄筋工事は標準仕様書第2編 共通工事 第4章 関連工事第4節 コンクリート工事 4・4・1一般事項による。捨てコンクリートは 第3節 地業工事による。
- 3 工事完了時の周辺土戻しには充分転圧・突き固めを行い、現況復機をする。

2025年1月 日	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会施設課					

工事名称		
福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事		
図面名称	縮尺	図番
給食調理場配管平面図 (山手小学校)	S=1/50・100	M-10
設計 ヤマウチ		
設備設計事務所登録番号 第1334M0046号		
〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1297 代表取締役		
TEL 084-952-0035 FAX 084-952-0174 山内 健太 印		



計装参考図 S=No Scale



凡例

図中記号	仕様
---	室内・外機連絡線 EM-CEE-S 1.25mm ² -C
---	リモコン線 EM-CEE-S 1.25mm ² -C
R/C	液晶ディスプレイ付リモコン (メーカー標準仕様)

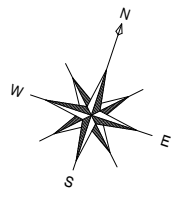
* 室内・外機送り線、室内機リモコン線は冷媒管と共巻き施工とする。
(屋内冷媒配管は天井下部吊露出配管とする。)

平面図 S=1/100

* 室内機設置による干渉を受ける既設照明等天井取付電気器具の移動・移設は別途電気工事とし、監督員に本工事着手前に現場調査を行い報告をする。

2025年 1 月 日	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会施設課					

工事名称 福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事		
図面名称 給食調理場制御平面図(山手小学校)	縮尺 S=1/100	図番 M-11
設計 株式会社 ヤマウチ 設備設計事務所登録番号 第1334M0046号 〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂1297 代表取締役 TEL 084-952-0035 FAX 084-952-0174 山内 健太 印		



工事場所
福山市新涯町三丁目18番1号

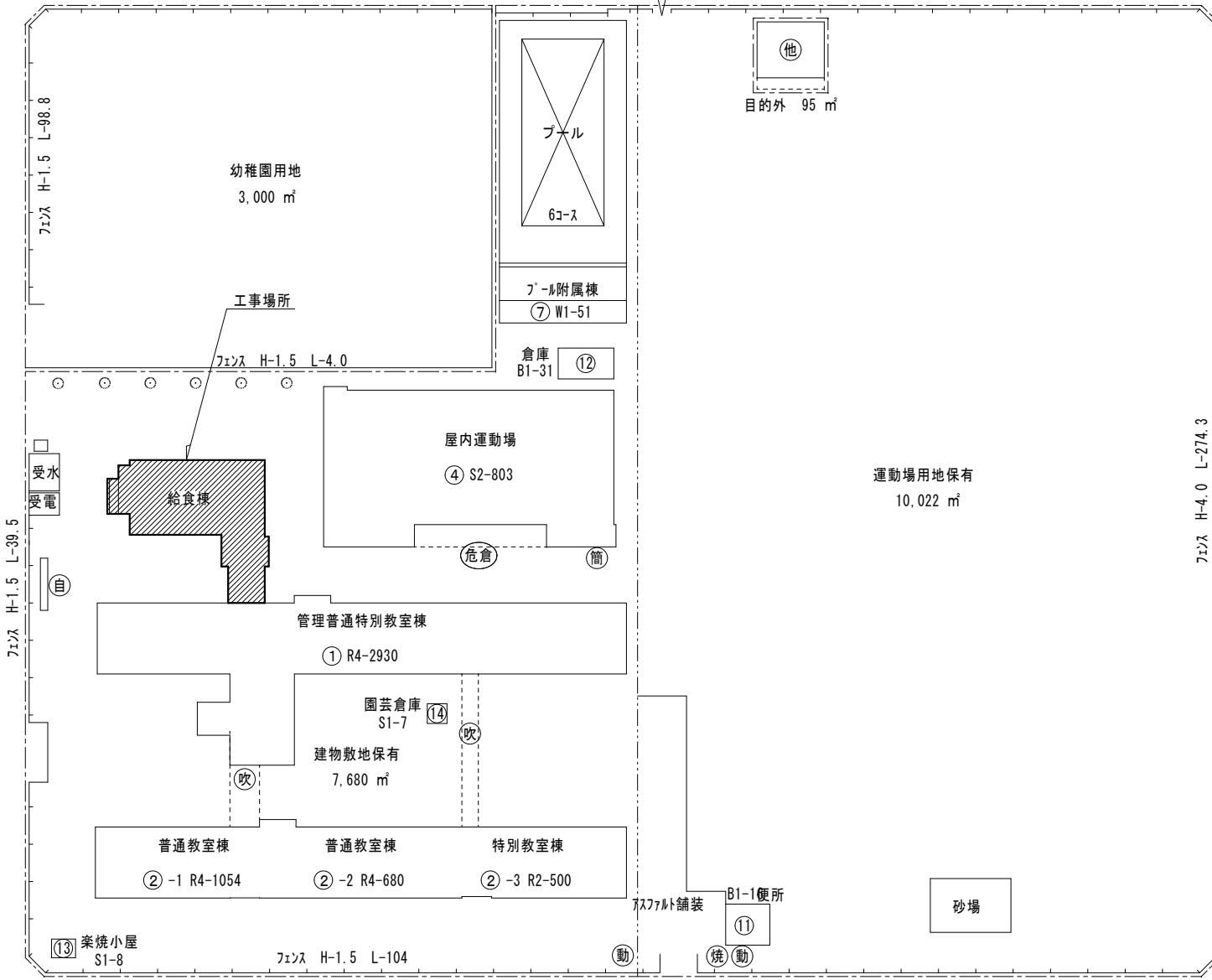
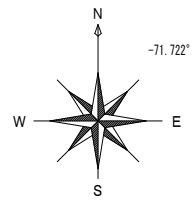


付近見取図

凡例		
記号	名称	摘要
—R—	冷媒管	断熱材被覆銅管 (製造者標準品)
—D—	ドレン管	一般配管：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 露出配管：カラーVP
—G—	ガス管	配管用炭素鋼管 (白)
--- (**)	既設管	

【特記事項】

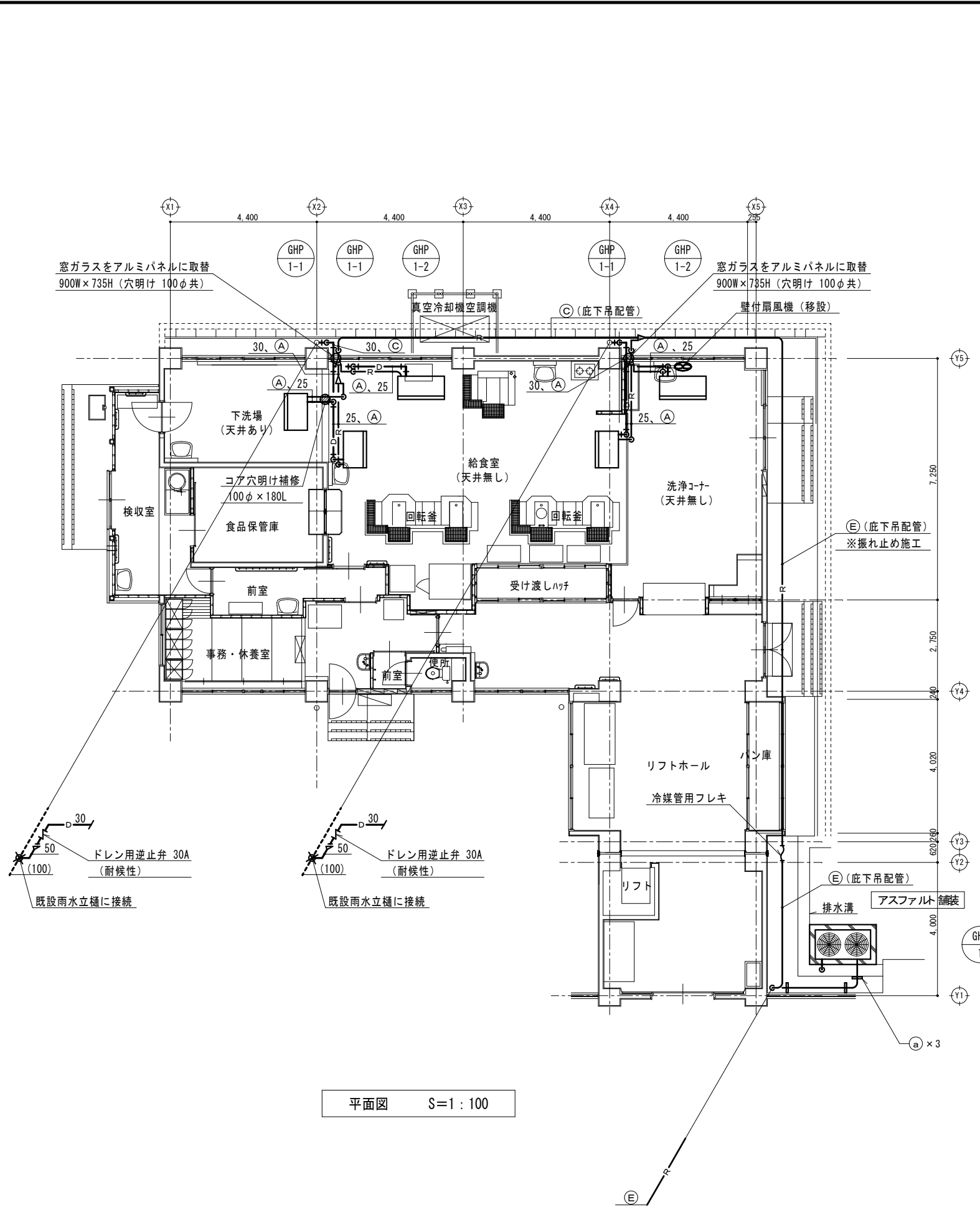
- 冷媒管保温材厚さは、液管：10 mm、ガス管：20 mmとする。
- 屋内外機間の連絡線は本工事とする。
- 一次電源、アース及び接地工事は別途工事とする。
- リモコンの配管配線工事は本工事とする。
- 屋外、屋内の露出配管はSUSラッキングとする。
- 屋内機のドレン管はドレン用逆止弁 (耐候性) 取付後、堅樋に間接続とする
但し、堅樋の無い箇所は 雨水樋に接続とする。
- 屋外機のドレン管は雨水樋に接続とする。(接続方法は、メーカー施工要領による。)
凝縮水ドレン、排気ドレンの分流、通気の確保等



配置図 S=1:600

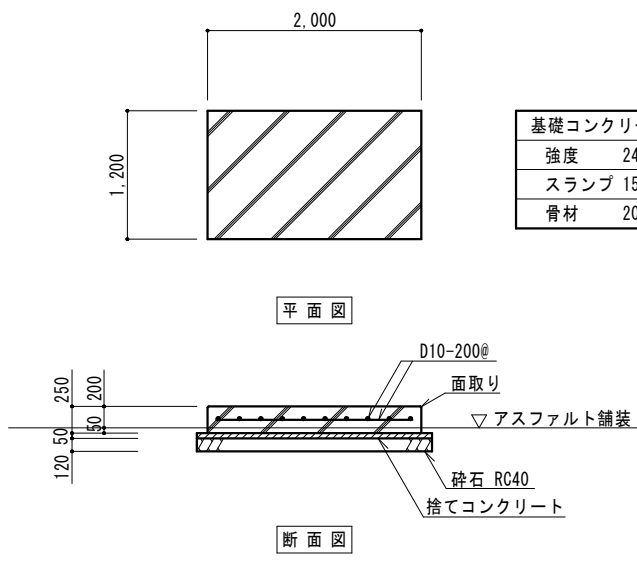
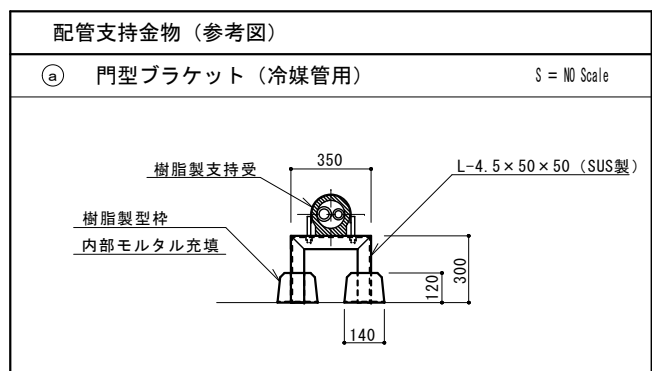
2025年 1月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

図面名称 付近見取図、配置図 (新涯小学校)	工事名称 福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事	日付 2025年 1月	I. 設備企画 〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	図面番号 M / 12
	縮尺 1:600			



空調機器表						
記号	名称	仕様	電気容量	数量	設置場所	備考
GHP-1	ガスエンジンヒートポンプ式空調機 (屋外機)	形式 ヒートポンプ式 冷房能力 56.0 kW 暖房能力 63.0 kW ガス種別 都市ガス ガス消費量 冷房: 49.4 kW 暖房: 44.6 kW 付属品 防振ゴムパット、冷媒分配器 防護ネット	電源 3φ 200V 送風機 0.36 kW +0.42 kW	1	屋外	参考型番 GXUAP560G
GHP-1-1	ガスエンジンヒートポンプ式空調機 (屋内機)	形式 天井吊形 (厨房用) 冷房能力 8.0 kW 暖房能力 9.0 kW 付属品 防振吊金具 振れ止め支持金具 予備フィルター (100%)	電源 1φ 200V 送風機 0.06 kW	3	給食室 (2台) 下洗場 (1台)	参考型番 FGXTP80NB
GHP-1-2	ガスエンジンヒートポンプ式空調機 (屋内機)	形式 天井吊形 (厨房用) 冷房能力 14.0 kW 暖房能力 16.0 kW 付属品 防振吊金具 振れ止め支持金具 予備フィルター (100%)	電源 1φ 200V 送風機 0.13 kW	2	給食室 (1台) 洗浄コーナー (1台)	参考型番 FGXTP140NB
	リモコン	メーカー標準品		3	給食室 洗浄コーナー 下洗い場	

冷媒管リスト (参考)		
記号	液管	ガス管
(A)	φ9.5	φ15.9
(B)	φ9.5	φ19.1
(C)	φ9.5	φ22.2
(D)	φ12.7	φ28.6
(E)	φ15.9	φ28.6

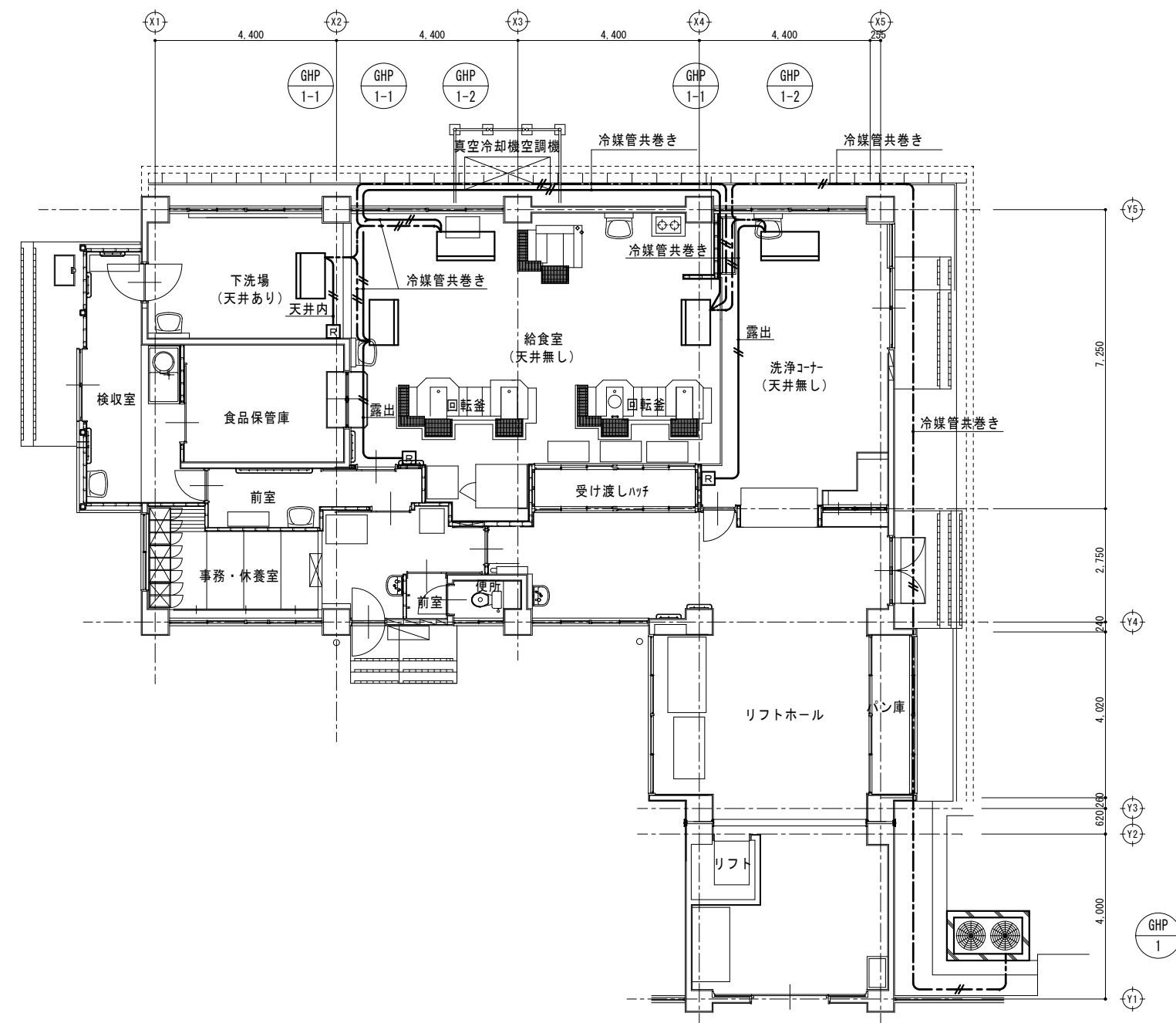


基礎コンクリート	
強度	24 N/m ³
スランプ	15 cm
骨材	20 mm

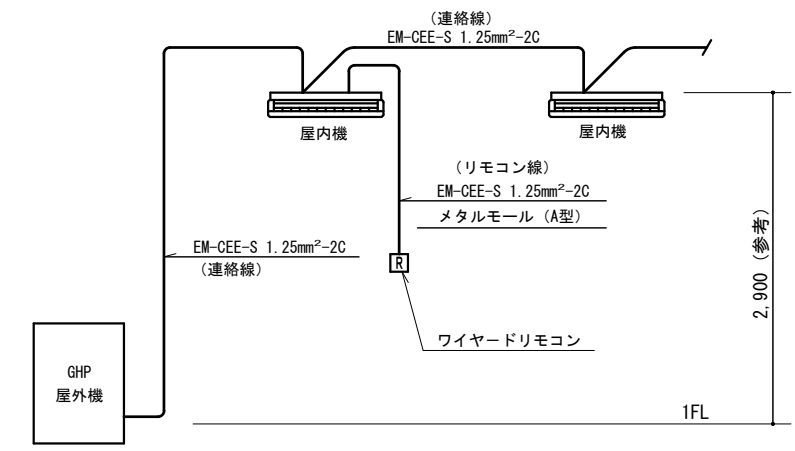
注) アスファルト舗装解体の上、コンクリート基礎設置とする

2025年 1月	課員	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

凡 例		
記 号	摘 要	備 考
---//---	屋内機～屋外機間連絡線	EM-CEE-S 1.25mm ² -2C
---//---	リモコン線	EM-CEE-S 1.25mm ² -2C (E19)
Ⓜ	ワイヤードリモコン	



平面図 S=1:100



GHP屋外機～室内機間連絡配線参考図

2025年 1月	課 員	次 長	課長補佐	課 長	部 長
福山市教育委員会					
施設課					

工事名称	福山市立南小学校他3校給食調理場冷暖房設備設置工事	日 付	2025年 1月	I. 設備企画	図面番号 M / 14
図面名称	給食調理場制御平面図 (新涯小学校)	縮 尺	1:100		
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目22番41号 TEL (084) 981-4877	

参考数量書

§ 工事名称 福山市立南小学校他 3 校給食調理場冷暖房設備設置工事

§ 工事場所 福山市明治町 4 番 1 号 外 3 か所

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市立南小学校他 3 校給食調理場冷暖房設備設置工事

工事場所 福山市明治町 4 番 1 号 外 3 か所

(工事価格)

【工事概要】

- ・冷暖房設備工事 ~ 一式
- ・南小学校
- ・多治米小学校
- ・山手小学校
- ・新涯小学校
- 別途工事
- ・電気設備工事 ~ 一式
- ・都市ガス設備工事 ~ 一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

機械設備工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
冷暖房設備 (南小)	機器設備	1	式		
冷暖房設備 (南小)	配管設備	1	式		
計					
冷暖房設備 (多治米小)	機器設備	1	式		
冷暖房設備 (多治米小)	配管設備	1	式		
計					
冷暖房設備 (山手小)	機器設備	1	式		
冷暖房設備 (山手小)	配管設備	1	式		
計					
冷暖房設備 (新涯小)	機器設備	1	式		
冷暖房設備 (新涯小)	配管設備	1	式		
計					

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (南小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒管	φ 9.5 / φ 15.9	39	m			
冷媒管	φ 9.5 / φ 19.05	2	m			
冷媒管	φ 9.5 / φ 22.2	3	m			
冷媒管	φ 12.7 / φ 28.6	1	m			
冷媒管	φ 15.9 / φ 28.6	3	m			
冷媒管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 125A	26	m			
冷媒管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製カハ-1 100A	17	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 16A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	17	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	10	m			
カーVP	屋内一般 30A	2	m			
トイレ用逆止弁	25A	2	個			
トイレ用逆止弁	30A	2	個			
カーVP	屋内一般 25A	5	m			
機械はつり(パイプメントカッターによる配管用貫通口)	200mm程度 150mm	4	か所			

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (南小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
雨水堅樋接続		4	か所			
養生(内部改修)	個別改修	103	m ²			
EM-CEE-Sケープル	1.25mm2- 2C 管内	143	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	6	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチボックス	3	個			
土工事		1	式			別紙 00-0003
計						

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (多治米小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒管	φ9.5/φ15.9	23	m			
冷媒管	φ12.7/φ28.6	11	m			
冷媒管	φ15.9/φ28.6	15	m			
冷媒管 保温	標仕保温材 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 125A	36	m			
冷媒管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製カバー-1 100A	14	m			
配管支持金物	L型ブラケット 210×160 SUS L-3×40×40	14	か所			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 16A	1	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	22	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	7	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	地中配管 20A	5	m			
トイレ用逆止弁	25A	2	個			
カーVP	屋内一般 30A	3	m			
トイレ用逆止弁	30A	1	個			
カーVP	屋内一般 25A	5	m			
機械はつり(アイソントカッターによる配管用貫通口)	200mm程度 150mm	4	か所			

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (多治米小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
雨水堅樋接続		3	か所			
養生(内部改修)	個別改修	102	m ²			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C 管内	150	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	6	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチボックス	3	個			
土工事		1	式			別紙 00-0004
フェンス設置工事	ネットフェンス (H=2000程度) 機器搬入用扉付	1	式			別紙 00-0005
計						

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (山手小)			配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
冷媒管	φ9.5/φ15.9	28	m				
冷媒管	φ12.7/φ28.6	2	m				
冷媒管	φ15.9/φ28.6	13	m				
冷媒管 保温	標仕保温材 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 125A	29	m				
冷媒管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製カバー-1 100A	11	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 16A	1	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	11	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	地中配管 20A	8	m				
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	9	m				
カーVP	屋内一般 30A	1	m				
トイレ用逆止弁	25A	2	個				
トイレ用逆止弁	30A	2	個				
カーVP	屋内一般 25A	6	m				
機械はつり(パイロメントカッターによる配管用貫通口)	200mm程度 150mm	4	か所				
雨水縦樋接続		4	か所				

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (山手小)			配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
養生(内部改修)	個別改修	100	m ²				
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C 管内	105	m				
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	6	m				
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチボックス	3	個				
土工事		1	式			別紙 00-0006	
計							

機械設備工事		冷暖房設備 (新涯小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
冷媒管	φ9.5/φ15.9	15	m			
冷媒管	φ9.5/φ22.2	11	m			
冷媒管	φ15.9/φ28.6	31	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	12	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 30A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋外架空・暗渠 16A	1	m			
カーVP	屋内一般 30A	1	m			
カーVP	屋内一般 50A	1	m			
冷媒管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 125A	57	m			
ドレン用逆止弁	30A	2	個			
冷媒管用フレキ	φ15.9 保温付(厚さ 10mm)	1	個			
冷媒管用フレキ	φ28.6 保温付(厚さ 20mm)	1	個			
配管支持金物	門型ブラケット 350×300H SUS L-4×50×50 樹脂製型枠共	3	か所			
アクリル補取付	寸法 950W×735H 厚さ 3mm ガラス撤去共	2	か所			
機械はつり(アイソラントカッターによる配管用貫通口)	200mm程度 100mm	1	か所			

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		冷暖房設備 (新涯小)		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
雨水堅樋接続		2	か所			
養生(内部改修)	個別改修	105	m ²			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C ビット・天井	77	m			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C 管内	16	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	5	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチボックス	3	個			
ねじなし電線管(E)	露出配管 19mm	12	m			
計						

